

科目名	臨床実習入門			授業の種類	演習	講師名	
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期
							2年 後期
【授業の目的・ねらい】 臨床実習に必要な技能の習得を目的とします。特に記録（SOAP法）・症例報告書（レジメ）の書き方および他者に自分の考えをわかりやすく説明し、他者からの質問も理解して回答できるようになることを目的とします。							
【実務者経験】 作業療法士として水島中央病院、順心リハビリテーション病院等にて、身体障害領域の急性期から回復期までのリハビリテーションの従事経験。							
【授業全体の内容の概要】 講義にて、一般的な作業療法の記録法・症例報告書の書き方を学び、事例を通して記録・まとめ・発表・質疑応答の演習を行います。							
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 臨床作業療法に必要な記録・症例報告（レジメ作成から発表まで）ができるようになることを目標とします。							
回数	講義内容						準備物(教材)
1	オリエンテーション（授業の流れ、臨床実習前に押さえておきたい基礎知識）						
2	臨床実習基礎知識①基本的な流れ、必要なマナー・常識						
3	臨床実習基礎知識②						
4	臨床実習基礎知識③、基礎知識小テスト						
5	作業療法記録の基礎知識						
6	作業療法記録の実践						
7	作業療法評価計画の基礎知識						
8	作業療法評価計画の実践①						
9	作業療法評価計画の実践②						
10	作業療法評価計画の実践③						
11	作業療法ケーススタディの基礎知識						
12	作業療法ケーススタディの実践①						
13	作業療法ケーススタディの実践②						
14	作業療法ケーススタディの実践③						
15	まとめ						
定期筆記試験							
【使用教科書・教材・参考書】 OT臨床実習ルートマップ 菊池恵美子 メジカルビュー社							
【準備学習・時間外学習】 当日授業範囲の復習							
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は課題の評価を50点、定期筆記試験を50点として合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。							